

入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。

なお、本入札に係る落札及び契約締結は、当該案件に係る予算が成立することを条件とするものです。

平成30年12月25日
株式会社日本政策金融公庫
管財部長 島本 さゆり

1 競争入札に付する事項

- (1) 件名 「調査月報」の編集補助、印刷・製本、発送等に関する業務
- (2) 調達件名の特質等 入札説明書による。
- (3) 契約期間 入札説明書による。
- (4) 納入場所 入札説明書による。

2 競争参加資格

- (1) 次の各項に該当しない者であること。

一般競争入札に参加しようとする者で次の各号のいずれかに該当する者は、競争に参加できない。

- ア 契約を締結する能力を有しない者、破産者で復権を得ない者及び反社会的勢力に該当する者。
- イ 一般競争に参加しようとする者が、公庫の契約に関し次の各号のいずれかに該当すると認められたときから公庫が定めた3年以内の期間を経過しない者。
 - (ア) 契約の履行に当たり故意に工事、製造その他役務を粗雑にし、又は物件の品質若しくは数量に関して不正の行為をしたとき。
 - (イ) 公正な競争の執行を妨げたとき、又は公正な価格を害し、若しくは不正の利益を得るために連合したとき。
 - (ウ) 落札者が契約を結ぶこと又は契約者が契約を履行することを妨げたとき。
 - (エ) 監督又は検査の実施に当たり職員の職務の執行を妨げたとき。
 - (オ) 正当な理由がなくて契約を履行しなかったとき。
 - (カ) 契約により、契約の後に代価の額を確定する場合において、当該代価の請求を故意に虚偽の事実に基づき過大な額で行ったとき。
 - (キ) この項（この号を除く。）の規定により一般競争に参加できないこととされている者を契約の締結又は契約の履行に当たり、代理人、支配人、その他の使用人として使用したとき。
- ウ イに該当する者を入札代理人として使用する者。
- エ 申請書及びその添付書類に虚偽の記載をした者。

- (2) 契約の性質及び目的から、次に定める資格を有する者に競争参加資格を付与する。

- ア 平成28・29・30年度全省庁統一資格、「物品の製造」又は「物品の販売」若しくは「役務の提供等」において、「A」、「B」又は「C」の等級に格付けされている者であること、又は、申請書類により同等であると確認できる者であること。
- イ 雑誌等の印刷・製本業務に関して5年以上の経験を有すること等、応札者の条件に合致していること。
- ウ 個人情報等管理体制が確立されていること。
- エ 顧客サポート等管理体制(顧客からの苦情等に係る対応体制)が確立されていること。
- オ 入札説明書の交付を受けた者であること。

- (3) 競争参加資格確認申請書及び競争参加資格確認資料の提出期限の日から開札の時までの期間に、

公庫から契約規則に基づく契約資格喪失措置を受けていない者。

(4) その他公庫が不適当と認めた者でないこと。

3 資格審査

(1) 「競争参加資格申請書」により申請する。

(2) 株式会社日本政策金融公庫が審査のうえ合格した者を「競争参加資格を有する者」とする。

4 窓口等

東京都千代田区大手町1丁目9番4号 大手町フィナンシャルシティ ノースタワー

株式会社日本政策金融公庫 管財部契約課

担当 下振 洋子 EL 03-3270-1552 FAX 03-3270-1411

5 入札手続き

(1) 入札説明書の交付方法及び交付期限

ア 交付方法

上記4の窓口にて交付を行う。(交付を希望する者は、上記4における「日本公庫エントランス1階総合受付」に上記4の担当あて、「当該案件名」及び入札説明書交付希望の旨を伝えること。)

イ 交付期限 平成31年2月1日(金)12時00分

(2) 「競争参加資格申請書」の提出場所及び提出期限

ア 提出場所 上記4(1)アと同じ

イ 提出期限 平成31年2月1日(金)15時00分(郵送の場合は必着のこと)

(3) 入札書の提出場所及び提出期限

ア 提出場所 上記4(1)アと同じ

イ 提出期限 平成31年2月21日(木)12時00分(郵送の場合は必着のこと)

(4) 開札の日時及び場所

平成31年2月22日(金)10時00分

大手町フィナンシャルシティ ノースタワー4階 402会議室

5 その他

(1) 入札保証金及び契約保証金 免除

(2) 入札の無効

入札説明書による。

(3) 契約書作成の要否 要

ただし、契約金額が150万円(税込)を超えない場合は省略することがある。

(4) 調査基準価格の設定 有

(5) 最低制限価格の設定 無

(6) 落札者の決定方法

本調達には、総合評価落札方式(加算方式)を採用するものとし、入札価格が予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した者のうち、総合評価の方法によって得られた数値の最も高い者を落札者とする。ただし、その者が調査基準価格を下回った入札者となった場合は、落札者の決定を留保し、公庫において調査を実施した上で落札者を決定する。

(7) 詳細は入札説明書による。

以上